

【教育目標】

学びあい 助け合い とともに高く

☆目標具現に向けて大切にすること

- 問題意識に支えられた学びの連続
- 相手意識をもった自己決定、他者への貢献
- 自他の変容の自覚、新たな動きの創造



子どもなりの PDCA サイクルの確立

重点目標達成に向け大切に考える考え方、方法

- (1) 教育活動における目的、意味、育てたい子ども像等を明確にし、実践・評価・改善 (PDCA) に取り組みます。
- (2) 子どもの変化や伸びた姿を見取り、積極的に称賛するとともに、教職員間で共有します。
- (3) 子どもが、自分のめあて達成に向けて、具体的な方法を考え、進んで取り組む場を設け、自己決定を促します。
(学期・月・活動のめあて等)
- (4) 相手意識をもって、自分の行動を選択・判断できる場を設定します。
- (5) 活動の振り返りを通して、子ども自身が自分の伸びやよさ、課題をしっかりと捉え、自己肯定感を高める場を設けます。
- (6) 自分を支えている「ひと・もの・こと」に感謝貢献する活動を行います。

【令和2年度重点目標】

自分できめて

仲間とともに 高める子

☆育みたい資質・能力

- ◎なりたい自分の姿を描く力
- ◎達成方法を考えて取り組む力
- ◎他者と対話し協働する力
- ◎自分や集団の成長に貢献する力

○「自分で決めて」とはどんな姿？

- ⇒今までの自分を基に、根拠をもってめざす自分の姿を描く子
- ⇒めざす自分の姿を達成するために具体的な方策を決めて取り組む子
- ⇒めあての達成状況を振り返り改善する子

○「仲間とともに高める」とはどんな姿？

- ⇒自分の考えを言葉や図等で表現し、他者と意見交換する子
- ⇒課題解決をするために、他者と協力して伝え合ったり教え合ったりして協働する子
- ⇒自分本位の考え方ではなく、自他にとってよりよい方法を選択し貢献する子
- ⇒自分なりのPDCAサイクルを身に付け、新しい課題に挑戦する子

【瑞穂中学校区 目指す子ども像】

心豊かで、自ら学び続け、故郷を愛する子ども

<知>意欲をもち、主体的に学ぶ子ども

<徳>自他を尊重する子ども

<体>望ましい生活習慣を身に付けた子ども



令和2年度日吉小学校
グランドデザイン
＜理念編＞



【こころプロジェクト】

思いやりの心をもち進んで実践する子の育成

○相手の気持ちを考えた接し方ができる子どもを育てます。

【からだプロジェクト】

健康づくりへの意欲高め、実践する子の育成

- めあてに向かって声を掛け合い、積極的に運動を楽しむ子を育てます。
- 自らよりよい生活習慣を身に付けようとする子を育てます。

【学びプロジェクト】

共に考えを深める子の育成

○かかわり合って学ぶよさを実感しながら学習する子を育てます。

- ◇「なぜ、どして？」など問いを大切にした授業
- ◇「みずほ学びのスタンダード」を活用した主体的・対話的な学びの実現
- ◇子ども自身が生活を見つめ改善に取り組む学級会、児童会活動の推進
- ◇いじめを見逃さない許さない人権教育、同和教育、自己有用感を育む積極的な生徒指導



- ◇子どもたちの多様な教育活動を支える「午前5時間制」の導入
- ◇子どもたちの教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進

教育活動で目指す姿

グランドデザイン

<具体編>

地域の学校を目指した積極的な連携

- 学校支援地域本部事業を積極的に活用し、地域ボランティア活動との連携強化を進めます。
- 日吉まつり（秋・冬）等における地域の伝統文化の継承と親子で取り組む活動を充実します。
- 「桜の里」を復活させる“桜プロジェクト”を中核とした、地域の学校づくりの企画・運営に取り組みます。（令和元～3年）
- 子どもたちの心身の健康のために、保護者とともにメディアとの接し方について考える場を設けます。
- 瑞穂中学校区の保・小・中学校が連携して、子どもたちの健全育成に努めます。